ザンビア経済月報(2024年9月)

在ザンビア大使館

【マクロ経済】

・9月のインフレ率、低下

ザンビア統計局は、食料品の価格下落により、9月のインフレ率は下がったが、非食料品価格の上昇により、年間インフレ率は先月の15.5%から15.6%に上昇したとした(Daily Mail 9月27日)。

【エネルギー】

・ナミビアからの送電、再び失敗

ZESCOは、ナミビアを通る南周りの送電に再び失敗し、130MWの電力損失が生じたとした(Daily Mail 9月1日)。

・エネルギー規制局(ERB)、燃料価格を据え置き

ERBは、燃料の卸価格の変動が閾値を下回ったため、国内の9月の燃料販売価格の据え置きを決定(Times of Zambia 9月1日)。

・ガス・シリンダー、不足

最近のLPGの需要増に伴い、ルサカでガス・シリンダー不足が生じている(Daily Mail 9月4日)。

・ZCCM-IH、3,500万米ドルをマアンバ火力発電所事業に出資

ZCCM-IHは、マアンバ火力発電所の300MWの電力発電所増設(建設及び設備)に3,500万米ドルを出資(Times of Zambia 9月6日)。

・ZESCO、1日に3時間のみ電気供給

ZESCOは、ナミビアからの送電の不具合及びマアンバ火力発電所の定期メンテナンス等による深刻な電力不足により、

1日に3時間のみの電力供給の実施を発表(Diggers 9月2日)。

・ESKOM、ザンビアへの電力供給促進

南アの電力会社ESKOMは、ザンビアの電力需要の10%に当たる250MWをザンビアに輸出しており、カナダのFQMは自社の電力需要の50%を同電力で賄っている。ESKOMの電力供給は1か月以内に倍増する見込みである(Daily Mail 9月17日)。

【鉱業】

・政府、重要鉱物生産において30%の株式を有する投資会社を設立する

鉱山・鉱物開発大臣は、今後採掘される重要鉱物の生産において、最低30%の株式を政府が保有する投資会社の設立計画を発表(Lusaka Times 9月1日)。

・FQM、国内企業に多額の支払い

カナダのFQMは、同社の調達需要の88%にあたる16億米ドル相当を国内の供給業者から調達した(Daily Mail 9月6日)。

・コンコラ銅鉱山(KCM)、24万3,000トンの黄鉄鉱の生産を目標

KCMは、Nampundwe 鉱山にて年間243,000トンの黄鉄鉱の生産を目指す(Times of Zambia 9月9日)。

・Siavonga郡の住民、Lusitu River 鉱山で金の採掘を開始

南部州のSiavonga郡の住民の中には、Lusitu River 鉱山で金の違法採掘者があり、子供も含まれる(Times of Zambia

9月12日)。

・ザンビアとフィンランド、全国高解像度地球物理学的航空調査のデータに関するMOUに署名

鉱山・鉱物開発省及びフィンランドのGeological Survey of Finlandは、ザンビアの全国高解像度地球物理学的航空調査から得られるデータの品質管理及び保証の向上に重点を置いたパートナーシップのためのMOUに署名した(Times of Zambia 9月17日)。

【インフラ】

・ロビト回廊鉄道事業、2億米ドルの資金を獲得

Development Bank of Southern Africaは、南部アフリカにおける輸送枠組みの改善に向けた重要なステップとして、アンゴラにおけるロビト回廊鉄道事業に対し2億米ドルの資金を承認した(Daily Mail 9月6日)。

【ビジネス】

・Yango Food 及び Hungry Lion、デリバリーの増加を記録

グローバル・テック企業である Yango Group の食品配達サービスは、Hungry Lion とのパートナーシップで1日1,000件の配達サービスを提供したとした。同社は2022年にザンビアでビジネスを開始し、2023年に食品配達事業に参入した(Daily Mail 9月10日)。

・Wonderful Group、6億ドルの工業団地開発へ

中国の Wonderful Group of Company は、ルサカ西部に6億米ドルの工業団地の

開発を計画し、様々なセクターの投資を取り込み雇用創出を目指す(Times of Zambia 9月16日)。

【財政】

・ザンビア中央銀行(中銀)、2025年6月までに小切手帳の発行を中止

中銀は、小切手帳を保有する者に対し、2025年6月までにその発行を中止するよう促した。中銀は、過去6年間に小切手帳の使用は皆無となり、段階的に廃止する決定が必要になったとした(Daily Mail 9月10日)。

・ザンビア国家予算、2,171億 ZMW

財務・国家計画大臣は、2025年の国家予算2,171億 ZMWを発表し、経済活動の促進と生活の向上に487億 ZMWの歳出を提案した(Times of Zambia 9月28日)。

【二国間】

・英国、25億ポンドの投資を目指す

英国は、ザンビアの鉱業、鉱物及び再生可能エネルギー分野における民間投資25億ポンドの増額を含め、ザンビアにおける成長と投資にコミットした(Daily Mail 9月10日)。

・ドイツ、30億 ZMW を約束

ドイツは、今後2年間に渡ってザンビアの開発アジェンダの改善に向け、31億4,000万 ZMWを拠出することを約束した。その内7億5,800万 ZMWは、干ばつ対策及び災害復興に充てられる(Daily Mail 9月19日)。

・USAID、追加で6,680万米ドルの緊急食糧支援

米国政府は、干ばつ被害を受けた地域、特に南部に対し、追加で 6,680 万米ドルの緊急食糧支援を行った(Daily Mail 9 月 30 日)。

【その他】

・Google、ザンビアに AI 研究センターを設立へ

Google は、デジタル技術のためのプラットフォームを構築するためにザンビアに AI 研究センターを設立することをコミットした。同センターは、ザンビア大学の Zambia Research and Education Network 内に立ち上げられる(Daily Mail 9 月 5 日)。

・雨量、前向きな見通し

グリーン経済・環境大臣は、次の雨期には、全国的に通常の降雨が予想されるが、洪水の起こりやすい地域では時折激しい豪雨と洪水が発生する可能性があるとした(Daily Mail 9 月 7 日)。

・ザンビア、グローバル・サイバー・セキュリティ・インデックスにおいて 92.6% を達成

ザンビアは、2023 年のグローバル・サイバー・セキュリティ・インデックス(GCI)で 92.6% を達成した(2020 年は 68.8%) (Daily Mail 9 月 20 日)。

(了)